

埼玉県立大宮武蔵野高等学校



学校・保護者・自治会が共に考える防災 ～避難所開設の初動支援を学ぶ防災学習会

所在地(市町村名)	さいたま市
活動内容	令和4年度から、地域貢献の一環として、地震災害時において本校に避難所を開設する際に、高校生がその初動を支援する申出を地元自治会に対して行っている。災害発生から保護者への引き渡しまでの間、保護者の理解のうえ、高校生ならではの主体性を持った行動を尊重し、長い間地域の懸案となっていた避難所開設時の業務の一部を高校生が担う。この約束は、住み続けられるまちづくり(SDGs11)につながる学校・家庭・地域が一体となった生徒育成に直結する。学校から地域への申出に際して開催した“防災学習会”では、高校生による発表、専門家による講演や参加者によるワークショップを行い、別日には生徒が実際に避難所開設訓練に参加した。

活動の様子等



本校PTA、地元自治会と、防災学習会を開催し、災害時の避難経路を高校生と大人と一緒に考えるワークショップも実施しました。



避難所開設訓練に本校生徒が参加し、避難所内の区割りや、段ボールパーティションの作成を体験しました。